

# 11月8日はいい歯の日

**鹿児島県では口腔がん死亡者が増加しています！**

## 口腔がんは早期発見が大切です

早期発見の場合の5年生存率は高いですが、進行すると生存率は低くなり、たとえ命を取り留めても「食べること」「話すこと」といった生活に重要な機能が損なわれます。

## 鹿児島県の男性の口腔がん死亡率は全国ワースト2位

本県の男性の口腔がん死亡率は近年連続で全国ワースト1位、2位です。一方、罹患率は平均以下ですので、進行した状態で発見されていることが最大の原因と考えられます。

## 早期発見のための定期的歯科健診が重要です



公益社団法人  
鹿児島県歯科医師会  
会長 森原 久樹

鹿児島県歯科医師会は口腔がん検診・事業所歯科健診を積極的に推進いたします。

◎口腔がん検診の実施状況は本会HPをご覧ください。

◎成人以降、40歳までの間、歯科健診を受ける機会が極端に少なくなりますが、実はこの時期から口腔内の環境が悪化していることが懸念されます。その為にも、是非、職場でも歯科健診を受けられる社会を実現しましょう。



日本歯科医師会PRキャラクター よ坊さん(鹿児島県)

**歯科医療は「生きる力を支える」生活の医療です。**

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/>

鹿児島県歯科医師会 <http://www.8020kda.jp/>

